

保土ヶ谷保育園

月間指導計画

2018年 7月

2歳児 うさぎ組

園長印



担任印



ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 健康に留意し、暑い夏を元気に過ごせるようにする。 一人ひとりのペースで着脱や排泄など身の回りのことを自分でしようとする。 水の冷たさや気持ちよさを感じながら、保育者や友だちと水遊びをプールを楽しむ。 	行事	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練 6日 幼児集会 	長時間保育	<ul style="list-style-type: none"> 受け入れ時の体調観察を丁寧にし、夕方は室温や水分補給に気を付ける。 	家庭連携	<ul style="list-style-type: none"> 排泄の個々の状態を伝え、家庭との連携をとる。 プールに入れるかどうか、連絡帳に記入をしてもらう。 体調の変化について、密に連絡をとり合う。 	自己評価	<p>猛暑が続いた為、こまめな水分補給や休息をとるよう心掛けた。また、体調の変化に気を付け、プールのサインが〇でも、直前の体調を見ながら、入水を控えたり、短めに入るなど配慮した。水遊びを楽しみに登園してくる姿もみられ、水の気持ちよさを感じながら楽しむことができた。</p>
今月の内容(養護・教育)		環境構成			配慮事項		取り組みの状況と保育士の振り返り		
<ul style="list-style-type: none"> 暑いので、水分補給をこまめに行い、適切な休息や睡眠を取れるようにする。 プール、水、泥遊びなど、夏の遊びを体全体で楽しむ。 保育者に見守られながら、身の回りの事をしようとする。 旬の食材を知り、楽しく食べる。 		<ul style="list-style-type: none"> 室内の温度や湿度の調節をし、快適に過ごせるよう環境を整える。 水遊びの準備や点検をしっかり行い、安全に遊べるようにする。 落ち着いて身の回りの事が出来るよう、十分なスペースと時間を確保する。 			<ul style="list-style-type: none"> 水遊びの約束事を分かりやすく伝えていく。また、子どもの健康状態を十分に把握する。 安全で安心して遊べるよう、保育者の役割分担を確認する。 保育者がそばで見守り、子どもたちが取り組みやすいように、丁寧にことばを掛け、難しい時は少し手伝ったりしながら、子どもが「できた！」という喜びや達成感を味わうことができるようにする。 食べる意欲に繋がるように、マナーを知らせながら、和やかな雰囲気を中心掛ける。 		<p>園庭にビニールプールを設置してプール遊びをしたり、二階テラスでの水遊びや、プール遊び、また、幼児プールの中でビニールプールを設置して遊ぶなど、さまざまなやり方で、楽しめることができた。暑い日が続いたので、夏ならではの遊びを存分に楽しむことができた。プールの中に入るのに、消極的だったり、顔に水しぶきがかかるのが苦手な子もいるので、無理のないよう配慮しながら、一人ひとりが楽しめるようにしていきたい。</p>		